

研究機関名：下関市立市民病院

研究課題名：

2 型糖尿病患者の性格特性と社会的フレイルが身体機能に与える影響の検討

研究期間：承認日～2025 年 12 月 31 日

対象材料：

☐病理材料（対象臓器名： ）

☐生検材料（対象臓器名 ）

☐血液材料

☐遊離細胞

■その他（診療録の情報 ）

上記材料の採取期間：2023 年 4 月 ～ 2025 年 6 月

意義：

2 型糖尿病の身体機能と性格特性に関連性が認められるかを明らかにする事で、糖尿病教育入院における運動療法や心理的関わり方の工夫の必要性などの示唆を得る事ができ、今後の療養指導の質の向上に貢献できる可能性がある。

目的：

2 型糖尿病患者の身体機能に性格特性と社会的フレイルの関連性があるかを探索的に検討する事

方法：

電子カルテおよび診療・治療上の検査・測定、問診によって得られた研究対象者の下記各種データを収集しデータ登録を行う。

①基本情報：年齢、性別、Body Mass Index（BMI）

②医学的情報：診断名、入院時生化学検査データ（HbA1C、Hb、TP、CRP、Alb、e-GFR、Cre）、尿検査データ（C ペプチド）、糖尿病合併症（神経障害、網膜症、腎症）、栄養指標（GNRI）

③理学療法評価：

・入院時の身体機能評価（Short Physical Performance Battery（以下 SPPB）、握力、歩行速度、下腿周径、上腕周径）

・入院時の質問紙評価（東大式エゴグラム、以下 TEG）

・入院時の社会的フレイル評価（Makizako scale）

【研究対象者の選定方針】

①選択基準

・当院に糖尿病教育入院目的に入院した 2 型糖尿病病

②除外基準

・ SPPB が評価できていない患者

・入院時に歩行不能である患者

・質問紙の評価に回答困難である患者

個人情報の取り扱い：

個人情報に関しては集計データを連結不可能匿名化し、個人が特定されない配慮を行う。関連学会に発表する場合があるが、その際も個人が特定される事はない。

問い合わせ・苦情等の窓口：

〒750-8520

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 リハビリテーション部 水野 博彰

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838